

国産材で作ろう

こどもいす



水の生きもの

おやこで1日で
つくりました!



準備する

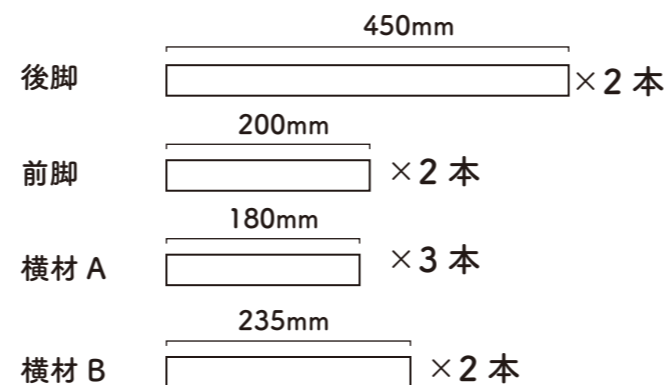
□材料

- A. 杉 30mm×40mm …必要長さ 2.4m 分
 - B. 杉 90mm×13mm …必要長さ 1m 分
(上記2材は、2m材または4m材で売っています)
 - C. ラーチ合板 …必要量 260*290mm*1枚分
(畳サイズが通常ですが端材があるとラッキー。
ホームセンターで切ってもらいましょう)
- ・細ビス 65mm 程度 ×10本 +α
 - ・細ビス 35mm 程度 ×5本 +α
 - ・木工用ボンド(小さいので十分)

□道具

電動ドライバー・プラスビット・下穴用ドリルビット
のこぎり・やすり・メジャー・差し金 DIY精神

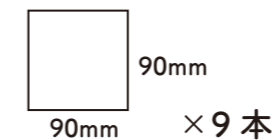
A. 杉 30* 40 材



*3面墨出しをして、できるだけ正確に切りましょう

B. 杉 90* 13 材

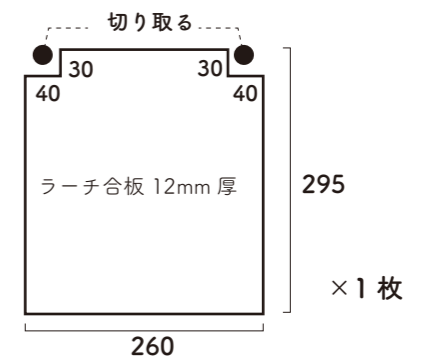
座面 杉タイル



杉 90* 13 材は販売店によって多少
寸法が前後しますが、
正方形になる寸法で切ってください。

C. ラーチ合板 12mm

ノコギリで、角から 30mm * 40mm



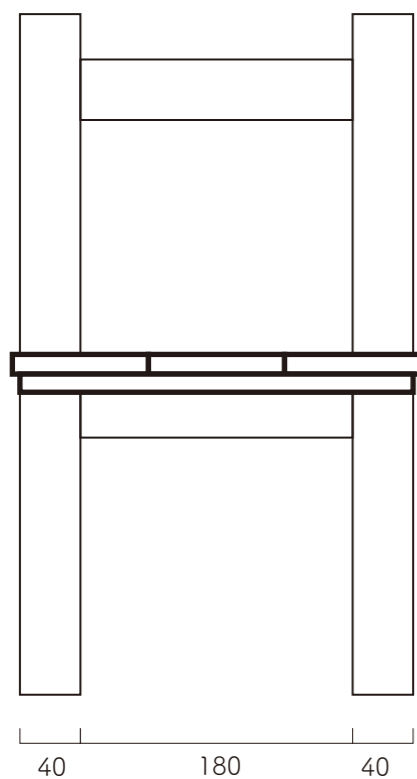
ホームセンターなどで、295mm×260mm
までカットしてもらうのがオススメ

材料を切る

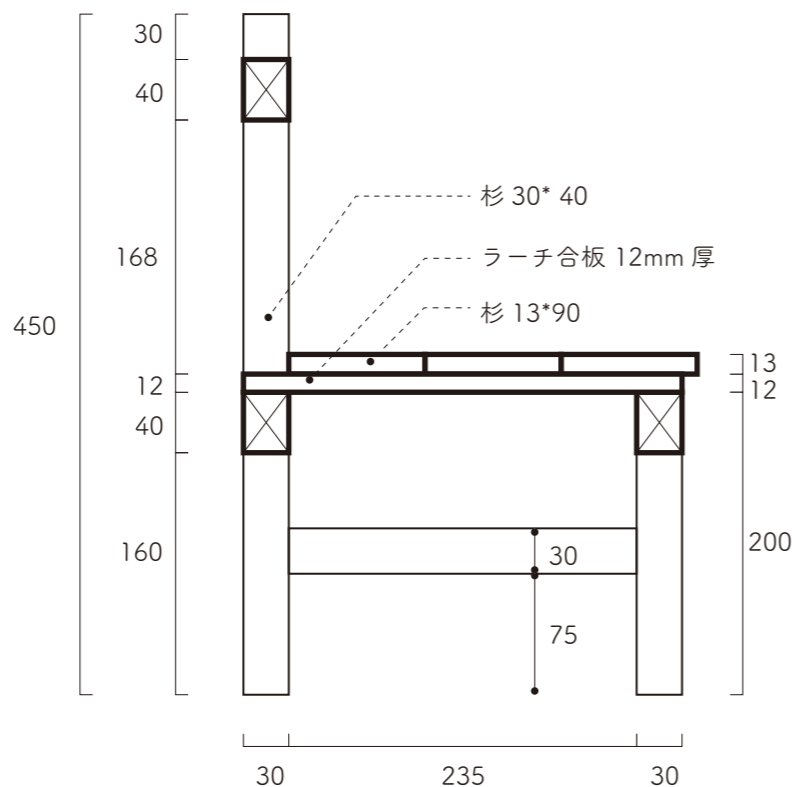
制作写真

参考に図面を掲載します。前頁の「くみたてる」で分かりづらいところを図面で確認してください。

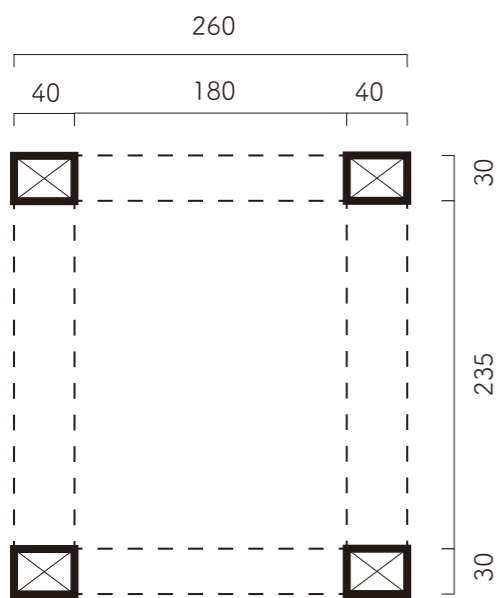
図面



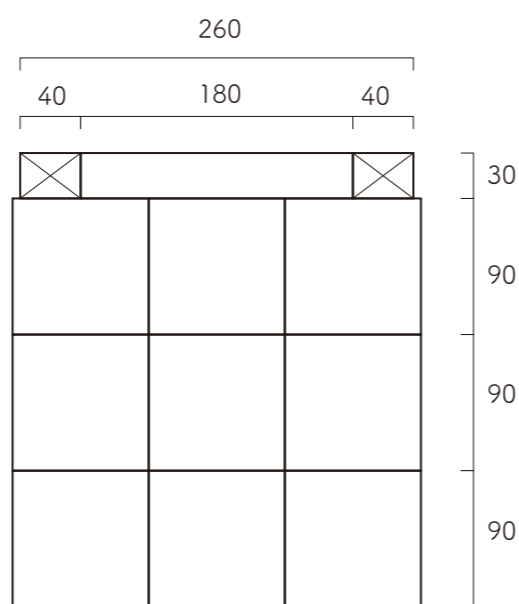
立面図 前から



断面図 横から



平面図 脚



平面図 上から

7歳の娘と一緒にこの椅子をつくったときの写真です。写真の下のコメントはワンポイントアドバイスです。工程順には並んでいますが、飛び飛びですので、ご参考までに。



1 部材を取り付ける位置に、差し金で正確に線を引く。



2 接合面にボンドをつける。



3 ビスをうつ位置に鉛筆で目印をして、まずは下穴。



4 ビスを打つ前にプラスビットでグリグリ穴を広げると、割れにくくなる。



5 まっすぐにビスをうつ。どなたかに部材を支えてもらいましょう。



6 ビスの頭と部材がフラットになる位置でビスを止めよう。



7 前脚セットと後脚セットを付けると、椅子の形が見えてくる！



8 合板の角をノコギリで落とす。切り目が少しはみ出ても、見えなくなる。



9 合板をビスでとめる。奥の2本は少し斜めにした方が打ちやすい。



10 カットした杉を貼るためにタッブリと木工用ボンドを塗る。



11 木目が市松模様になる様に、貼り付けていく。はみ出し具合を均等に。



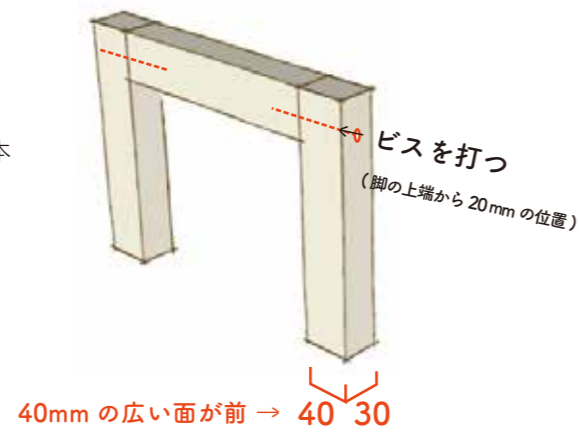
12 足がガタガタする場合は、フェルト等を足裏に貼るのがおすすめ。

* 当書面の無断転載・商用利用はご遠慮ください。

* 同工法で制作した椅子を10年間問題なく使っていますが、安全を保証するものではありません。十分に安全に配慮して、必要に応じてメンテナンスしながらご使用ください。

① 前脚セット

- 前脚 … 2本
- 横材 A … 1本
- 65mm 細ビス … 2本
- 木工用ボンド



point

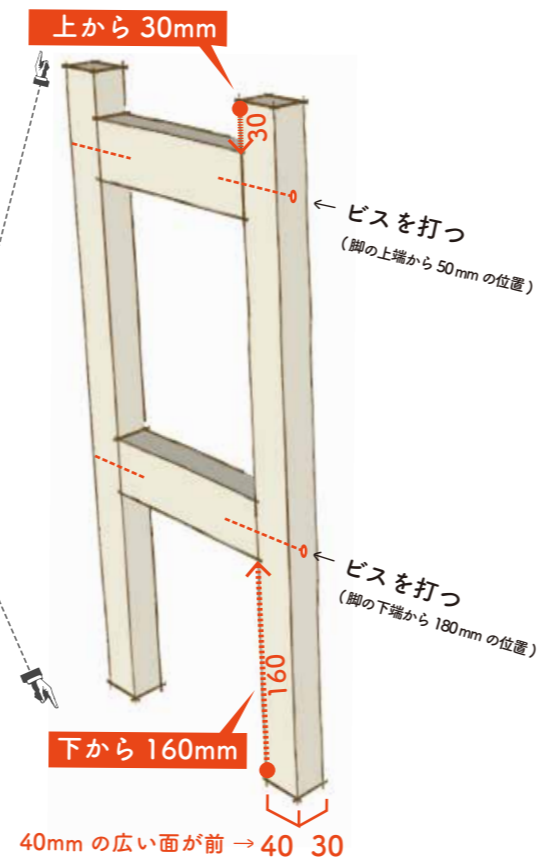
材料と材料を接合するには

- ① 接合面にボンドを塗る
- ② 下穴をあける
- ③ ビスを打つ

② 後脚セット

- 後脚 … 2本
- 横材 A … 2本
- 65mm 細ビス … 4本
- 木工用ボンド

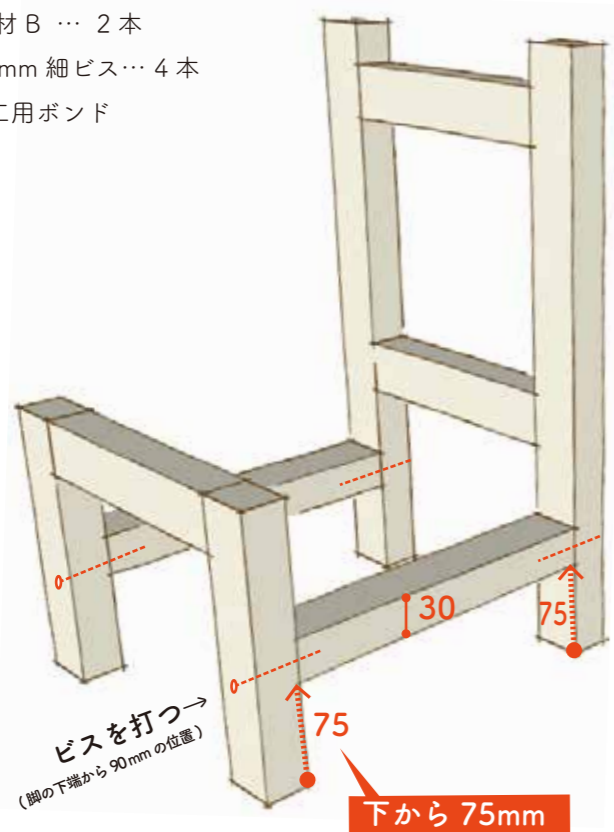
point
接合する位置を測って
差し金で線を書こう



くみたてる

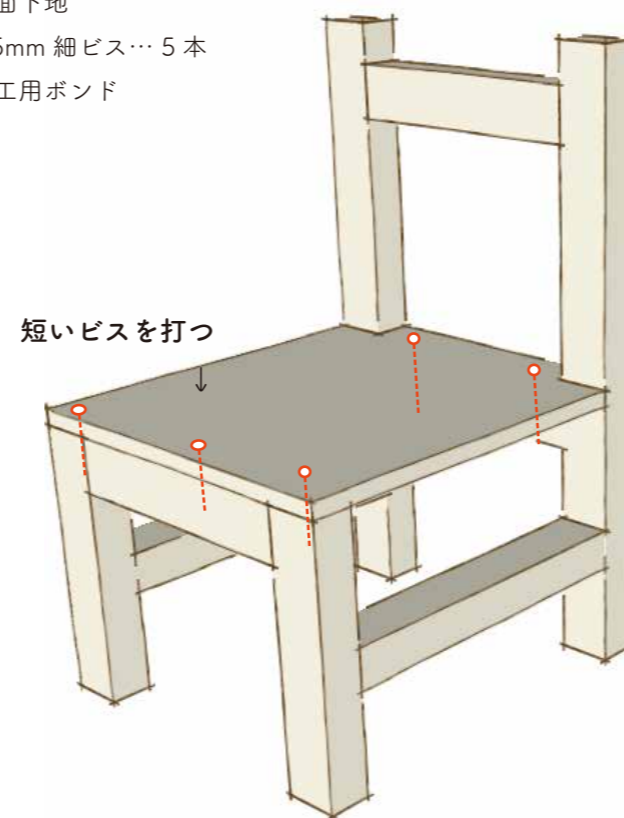
③ 前脚と後脚をつなげる

- 横材 B … 2本
- 65mm 細ビス … 4本
- 木工用ボンド



④ 合板を取り付ける

- 座面下地
- 35mm 細ビス … 5本
- 木工用ボンド



④ 杉タイルをつける

- 杉タイル … 9枚
- 木工用ボンド

合板の上にボンドをたっぷり
塗って杉タイルを貼り付けます。

(木目を市松模様に並べるときれいです)

